

特 許 協 力 条 約

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
〔PCT36条及びPCT規則70〕

REC'D 01 JUL 2004

WIPO

PCT

出願人又は代理人 の書類記号 3083WOOP	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JPO3/08690	国際出願日 (日.月.年) 09.07.2003	優先日 (日.月.年) 10.07.2002
国際特許分類(IPC) Int. Cl ¹ C12N15/00, C07K14/47, C07K16/18, C12Q1/68, A61K38/17, 39/395, 45/00, 48/00, A61P48/00, 3/04, 3/10, 9/10, 43/00, G01N33/50, 33/15		
出願人(氏名又は名称) 武田薬品工業株式会社		

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 6 ページからなる。
- ☐ この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)
この附属書類は、全部で ページである。

3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

- I ☒ 国際予備審査報告の基礎
- II ☐ 優先権
- III ☐ 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
- IV ☒ 発明の単一性の欠如
- V ☒ PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- VI ☒ ある種の引用文献
- VII ☐ 国際出願の不備
- VIII ☐ 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 07.08.2003	国際予備審査報告を作成した日 11.06.2004		
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 六辻 紀子	4B	9735
電話番号 03-3581-1101 内線 3448			

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT 14条)の規定に基づく命令に
 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
 PCT規則70.16, 70.17)

☒ 出願時の国際出願書類

- ☐ 明細書 第 _____ ページ、出願時に提出されたもの
☐ 明細書 第 _____ ページ、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
☐ 明細書 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

- ☐ 請求の範囲 第 _____ 項、出願時に提出されたもの
☐ 請求の範囲 第 _____ 項、PCT 19条の規定に基づき補正されたもの
☐ 請求の範囲 第 _____ 項、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
☐ 請求の範囲 第 _____ 項、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

- ☐ 図面 第 _____ ページ/図、出願時に提出されたもの
☐ 図面 第 _____ ページ/図、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
☐ 図面 第 _____ ページ/図、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

- ☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、出願時に提出されたもの
☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表
☒ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
☒ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記載した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

- ☐ 明細書 第 _____ ページ
☐ 請求の範囲 第 _____ 項
☐ 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならない、本報告に添付する。)

IV. 発明の単一性の欠如

1. 請求の範囲の減縮又は追加手数料の納付の求めに対して、出願人は、

- ☐ 請求の範囲を減縮した。
☐ 追加手数料を納付した。
☐ 追加手数料の納付と共に異議を申立てた。
☒ 請求の範囲の減縮も、追加手数料の納付もしなかった。

2. ☐ 国際予備審査機関は、次の理由により発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、PCT規則68.1の規定に従い、請求の範囲の減縮及び追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。

3. 国際予備審査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。

- ☐ 満足する。
☒ 以下の理由により満足しない。

請求の範囲に記載された配列番号2及び4のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号6及び8のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号10のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号12及び14のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号16のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号18のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号20のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号22のアミノ酸配列を含むタンパク質について、タンパク質とそれをコードする遺伝子、タンパク質に対する抗体、蛋白質を含有する医薬等との関係においてはそれぞれ発明の単一性を満たすものの、個々のタンパク質のアミノ酸配列の間には共通の化学構造は存在せず、脂肪組織において特異的に発現しているタンパク質である点においてのみ共通する。

しかし、下記文献1～4には、脂肪組織で特異的に発現するタンパク質をクローニングしたことが記載されているから、脂肪組織で特異的に発現するタンパク質を提供することはPCT規則13.2における特別な技術的特徴であるとはいえない。

よって、請求の範囲に記載された配列番号2及び4のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号6及び8のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号10のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号12及び14のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号16のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号18のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号20のアミノ酸配列を含むタンパク質、配列番号22のアミノ酸配列を含むタンパク質に関する発明は単一の一般的発明概念を形成するように連関している一群の発明であるとは認められず、8個の発明からなる発明群であると認める。

文献

1. Kazuhisa Maeda et al., Analysis of an expression profile of genes in the human adipose tissue, Gene, Vol.190 (1997) pp.227-235
2. Erding Hu et al., AdipoQ is a novel adipose-specific gene dysregulated in obesity, Journal of Biological Chemistry, Vol.271, No.18 (1996) pp.10697-10703
3. Sylvain Baulande et al. Adiponutrin, a transmembrane protein corresponding to a novel dietary- and obesity-linked mRNA specifically expressed in the adipose lineage, Journal of Biological Chemistry, Vol.276, No.36 (2001) pp.33336-33344
4. Kee-Hong Kim et al., A cysteine-rich adipose tissue-specific secretory factor inhibits adipocyte differentiation, Journal of Biological Chemistry, Vol.276, No.14 (2001) pp.11252-11256

4. したがって、この国際予備審査報告書を作成するに際して、国際出願の次の部分を、国際予備審査の対象にした。

- ☐ すべての部分
☒ 請求の範囲 請求の範囲1乃至8及び45乃至65の配列番号2及び4のアミノ酸配列を含む蛋白質 に関する部分

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性(N)	請求の範囲	1-8、45-65	有
	請求の範囲		無
進歩性(IS)	請求の範囲	1-8、45-65	有
	請求の範囲		無
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲	1-8、45-65	有
	請求の範囲		無

2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

- 引用文献1: Kazuhisa Maeda et al., Analysis of an expression profile of genes in the human adipose tissue, Gene, Vol.190 (1997) pp.227-235
引用文献2: Erding Hu et al., AdipoQ is a novel adipose-specific gene dysregulated in obesity, Journal of Biological Chemistry, Vol.271, No.18 (1996) pp.10697-10703
引用文献3: Sylvain Baulande et al. Adiponutrin, a transmembrane protein corresponding to a novel dietary- and obesity-linked mRNA specifically expressed in the adipose lineage, Journal of Biological Chemistry, Vol.276, No.36 (2001) pp.33336-33344
引用文献4: Kee-Hong Kim et al., A cysteine-rich adipose tissue-specific secretory factor inhibits adipocyte differentiation, Journal of Biological Chemistry, Vol.276, No.14 (2001) pp.11252-11256
引用文献5: WO 00/53758 A2 (Genentech Inc.) 2000.09.14

請求の範囲 1-8、45-65

引用文献1には、脂肪組織と他の組織の遺伝子発現を比較して、脂肪組織で特異的に発現している7つの遺伝子をクローニングしたことが記載されており、これらの情報は脂肪組織の生理学を分析するツールになることも示されている。また、引用文献2乃至4には、mRNAの発現のディファレンシャルスクリーニング及びEST情報を利用して脂肪組織で特異的に発現している新規遺伝子を多数同定したことが報告されている。

ここで、引用文献1乃至4に記載された脂肪組織と他の組織とのディファレンシャルスクリーニングを用いて、脂肪組織で特異的に発現している遺伝子をクローニングすることは当業者が容易になし得たものと認める。また、得られた遺伝子を用いて蛋白質を発現させ、蛋白質に対する抗体を作製することや得られたポリペプチド、ポリヌクレオチドを利用して医薬品を開発することにも格別の困難性はない。

従って、請求の範囲1乃至8及び45乃至65に係る発明は引用文献1乃至4の記載に基づいて当業者が容易になし得たものと認める。

VI. ある種の引用文献

1. ある種の公表された文書 (PCT規則70.10)

出願番号 特許番号	公知日 (日. 月. 年)	出願日 (日. 月. 年)	優先日 (有効な優先権の主張) (日. 月. 年)
US 2003/032155 A1 「P, X」	13. 02. 2003	03. 05. 2002	19. 12. 2001

2. 書面による開示以外の開示 (PCT規則70.9)

書面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開示の日付 (日. 月. 年)	書面による開示以外の開示に言及している 書面の日付 (日. 月. 年)
-----------------	------------------------------	----------------------------------------

補充欄 (いずれかの欄の大きさが足りない場合に使用すること)

第 V 欄の続き

請求の範囲 1-8、45-65

引用文献5には、様々な免疫関連疾患に関与する蛋白質を同定したことが記載され、PR0332 (SEQ ID 57) のアミノ酸配列で示される蛋白質他が記載されている。

ここで、本願請求の範囲1の配列番号2、請求の範囲5の配列番号4で表されるアミノ酸配列を含む特定の蛋白質について、引用文献5に記載された蛋白質PR0332 (SEQ ID 57) とアミノ酸レベルで90%以上の相同性を有するから、このような蛋白質をコードする遺伝子を取得することに格別の困難性は認められず、得られたポリペプチド、ポリヌクレオチドを利用して医薬品を開発することも当業者が適宜なし得たものと認める。

従って、請求の範囲1乃至8及び45乃至65に係る発明は引用文献5の記載に基づいて当業者が容易になし得たものと認める。

Translation

Rec'd PCT/PTO

10 JAN 2005

PCT/JP2003/008690

PATENT COOPERATION TREATY



PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference 3083WOOP	FOR FURTHER ACTION See Notification of Transmittal of International Preliminary Examination Report (Form PCT/IPEA/416)	
International application No. PCT/JP2003/008690	International filing date (day/month/year) 09 July 2003 (09.07.2003)	Priority date (day/month/year) 10 July 2002 (10.07.2002)
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC C12N 15/00, C07K 14/47, 16/18, C12Q 1/68, A61K 38/17, 39/395, 45/00, 48/00, A61P48/00, 3/04, 3/10, 9/10, 43/00, G01N 33/50, 33/15		
Applicant TAKEDA CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.		

- This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36.
- This REPORT consists of a total of 10 sheets, including this cover sheet.

☐ This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT).

These annexes consist of a total of _____ sheets.

- This report contains indications relating to the following items:

- I ☒ Basis of the report
- II ☐ Priority
- III ☐ Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
- IV ☒ Lack of unity of invention
- V ☒ Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
- VI ☒ Certain documents cited
- VII ☐ Certain defects in the international application
- VIII ☐ Certain observations on the international application

Date of submission of the demand 07 August 2003 (07.08.2003)	Date of completion of this report 11 June 2004 (11.06.2004)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International Application No.

PCT/JP2003/008690

I. Basis of the report

1. With regard to the elements of the international application:*

- ☒ the international application as originally filed
- ☐ the description:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the claims:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, as amended (together with any statement under Article 19
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the drawings:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the sequence listing part of the description:
 pages _____, as originally filed
 pages _____, filed with the demand
 pages _____, filed with the letter of _____

2. With regard to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which the international application was filed, unless otherwise indicated under this item.

These elements were available or furnished to this Authority in the following language _____ which is:

- ☐ the language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).
- ☐ the language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).
- ☐ the language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3).

3. With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:

- ☐ contained in the international application in written form.
- ☒ filed together with the international application in computer readable form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in written form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in computer readable form.
- ☐ The statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished.
- ☒ The statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.

4. ☐ The amendments have resulted in the cancellation of:

- ☐ the description, pages _____
- ☐ the claims, Nos. _____
- ☐ the drawings, sheets/fig _____

5. ☐ This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**

* Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.17).

** Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International Application No.

PCT/JP2003/008690

IV. Lack of unity of invention

1. In response to the invitation to restrict or pay additional fees the applicant has:

- ☐ restricted the claims.
- ☐ paid additional fees.
- ☐ paid additional fees under protest.
- ☒ neither restricted nor paid additional fees.

2. ☐ This Authority found that the requirement of unity of invention is not complied with and chose, according to Rule 68.1, not to invite the applicant to restrict or pay additional fees.

3. This Authority considers that the requirement of unity of invention in accordance with Rules 13.1, 13.2 and 13.3 is

- ☐ complied with.
- ☒ not complied with for the following reasons:

SEE SUPPLEMENTAL SHEET

4. Consequently, the following parts of the international application were the subject of international preliminary examination in establishing this report:

- ☐ all parts.
- ☒ the parts relating to claims Nos. See supplemental sheet

Supplemental Box

(To be used when the space in any of the preceding boxes is not sufficient)

Continuation of: IV.3.

With regard to a protein containing an amino acid sequence with sequence ID numbers 2 and 4, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID numbers 6 and 8, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID number 10, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID numbers 12 and 14, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID number 16, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID number 18, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID number 20, and a protein containing an amino acid sequence with sequence ID number 22 set forth in the claims, the relation between the proteins and the genes which code the proteins, the antibodies against the proteins, and the pharmaceuticals containing said proteins, satisfy the requirement of unity of invention for the respective inventions, but there is no common chemical structure between the amino acid sequences of the individual proteins, and they are common only in the feature of being proteins which are specifically expressed in adipose tissue.

However, documents 1 to 4 indicate that protein specifically expressed in adipose tissue is cloned, therefore the provision of a protein which is specifically expressed in adipose tissue does not constitute a special technical feature within the meaning of PCT Rule 13.2.

Therefore the inventions relating to a protein containing an amino acid sequence with sequence ID numbers 2 and 4, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID numbers 6 and 8, a protein

Supplemental Box

(To be used when the space in any of the preceding boxes is not sufficient)

Continuation of: IV.3.

containing an amino acid sequence with sequence ID number 10, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID numbers 12 and 14, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID number 16, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID number 18, a protein containing an amino acid sequence with sequence ID number 20, and a protein containing an amino acid sequence with sequence ID number 22 set forth in the claims are not acknowledged to constitute a group of inventions so linked as to form a single general inventive concept, but to be a group of inventions comprising eight separate inventions.

Document 1: Kazuhisa Maeda et al., "Analysis of an expression profile of genes in the human adipose tissue", Gene, Vol. 190 (1997), pages 227 to 235

Document 2: Erding Hu et al., "AdipoQ is a novel adipose-specific gene dysregulated in obesity", Journal of Biological Chemistry, Vol. 271, No. 18 (1996), pages 10697 to 10703

Document 3: Sylvain Baulande et al., "Adiponutrin, a transmembrane protein corresponding to a novel dietary- and obesity-linked mRNA specifically expressed in the adipose lineage", Journal of Biological Chemistry, Vol. 276, No. 36 (2001), pages 33336 to 33344

Document 4: Kee-Hong Kim et al., "A cysteine-rich adipose tissue-specific secretory factor inhibits adipocyte differentiation", Journal of Biological Chemistry, Vol. 276, No. 14 (2001), pages 11252 to 11256

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International Application No.

PCT/JP 03/08690

Supplemental Box

(To be used when the space in any of the preceding boxes is not sufficient)

Continuation of: IV.3.

4. The parts relating to a protein containing an amino acid sequence with sequence ID numbers 2 and 4 disclosed in claims 1 to 8 and 45 to 65.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International Application No.

PCT/JP 03/08690

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement**1. Statement**

Novelty (N)	Claims	1-8, 45-65	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims		YES
	Claims	1-8, 45-65	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-8, 45-65	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations

Document 1: Kazuhisa Maeda et al., "Analysis of an expression profile of genes in the human adipose tissue", Gene, Vol. 190 (1997), pages 227 to 235

Document 2: Erding Hu et al., "AdipoQ is a novel adipose-specific gene dysregulated in obesity", Journal of Biological Chemistry, Vol. 271, No. 18 (1996), pages 10697 to 10703

Document 3: Sylvain Baulande et al., "Adiponutrin, a transmembrane protein corresponding to a novel dietary- and obesity-linked mRNA specifically expressed in the adipose lineage", Journal of Biological Chemistry, Vol. 276, No. 36 (2001), pages 33336 to 33344

Document 4: Kee-Hong Kim et al., "A cysteine-rich adipose tissue-specific secretory factor inhibits adipocyte differentiation", Journal of Biological Chemistry, Vol. 276, No. 14 (2001), pages 11252 to 11256

Document 5: WO 00/53758 A2 (Genetech Inc.), 14 September 2000

Claims 1 to 8 and 45 to 65

Document 1 indicates that the gene expression of

adipose tissue is compared with that of other tissue, and seven genes which are specifically expressed in adipose tissue are cloned, and that these data are used as a tool in analyzing the physiology of adipose tissue. In addition, documents 2 to 4 indicate that differential screening of mRNA expression and EST data is used to identify a large number of new genes specifically expressed in adipose tissue.

Here, it would be easy for a person skilled in the art to use differential screening between adipose tissue and other tissue as described in documents 1 to 4 to clone genes specifically expressed in adipose tissue. Moreover, it would not be particularly difficult for a person skilled in the art to use the genes obtained to express protein, and to produce antibodies against said protein, or to use the polypeptides or polynucleotides to develop pharmaceuticals.

It would therefore be easy for a person skilled in the art to conceive of the invention set forth in claims 1 to 8 and 45 to 65 in the light of documents 1 to 4.

Claims 1 to 8 and 45 to 65

Document 5 indicates that proteins which contribute to a variety of immunological disorders are identified, and proteins and the like described by the PRO332 (SEQ ID 57) amino acid sequence are disclosed.

Here, the specific protein containing the sequence no. 2 in claim 1 and sequence no. 4 in claim 5, has homogeneity of 90% or more at the amino acid level with the protein PRO332 (SEQ ID 57) set forth in document 5, therefore it would not be particularly difficult for a person skilled in the art to obtain genes which code such a protein, and a person skilled in the art would be capable of developing pharmaceuticals using the

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International Application No.

PCT/JP 03/08690

polypeptides or polynucleotides obtained.

It would therefore be easy for a person skilled in the art to constitute the inventions set forth in claims 1 to 8 and 45 to 65 in the light of document 5.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International Application No.

PCT/JP2003/008690

VI. Certain documents cited

1. Certain published documents (Rule 70.10)

<u>Application No. Patent No.</u>	<u>Publication date (day/month/year)</u>	<u>Filing date (day/month/year)</u>	<u>Priority date (valid claim) (day/month/year)</u>
US 2003/032155 A1	13 February 2003 (13.02.2003)	03 May 2002 (03.05.2002)	19 December 2001 (19.12.2001)
[P, X]			

2. Non-written disclosures (Rule 70.9)

<u>Kind of non-written disclosure</u>	<u>Date of non-written disclosure (day/month/year)</u>	<u>Date of written disclosure referring to non-written disclosure (day/month/year)</u>
---------------------------------------	------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------